

ポスターセッション

位野木万里

工学院大学大学情報学専攻と工学院大学情報学部コンピュータ科学科高信頼ソフトウェア開発工学研究室に所属の10名の学生から10件のポスターを展示しました。表1に展示ポスターのタイトルと著者を示します。

高信頼ソフトウェア開発工学研究室では、ソフトウェア開発の工業化への取り組みを通して、安心・安全な情報化社会の実現に貢献するために、ソフトウェア工学、要求工学の研究をしています。取り組んでいる主な研究テーマは、生成AI等の自然言語処理技術を活用した、技術文書の自動生成や検証等の自動化手法と、デザイン思考やアート思考と要求工学を融合させた新たな価値創造手法に関する研究です。以下10件のポスターは、自動化手法または新たな価値創出手法に関連した研究成果です。展示したポスターは次頁以降に表1の順番で示します。

表1 展示ポスター

項番	タイトル	著者
1	AI連携による要求定義手法の研究：望ましい要求定義のためのプロンプト連鎖の提案	島川遼太郎, 杉村康気, 宅間健生, 村野遼, 位野木万里
2	AI連携による要求定義手法の研究：Self-Consistency パターンを適用したプロンプト連鎖の提案	杉村康気, 島川遼太郎, 宅間健生, 村野遼, 位野木万里
3	プロンプト連鎖の自動実行による要求定義支援ツールの提案	宅間健生, 杉村康気, 島川遼太郎, 村野遼, 位野木万里
4	AI連携による要求定義手法の研究：生成AIによる要求仕様モデルの可視化	村野遼, 杉村康気, 島川遼太郎, 宅間健生, 位野木万里
5	Page Trend による記述状況可視化技術を用いたコンテンツマッチング手法の提案	韓旭, 位野木万里
6	技術文書の記述状況可視化と理解支援に関する研究	仁平航, 位野木万里
7	ビジネスモデリングによる視点を活用したデザイン思考に基づくアイデア創出手法の研究	菊池皆, 位野木万里
8	生成AIと意味のイノベーションを組み合わせたアイデア創出	植田玄樹, 位野木万里
9	生体情報を用いたデザイン思考要求獲得手法の研究	北澤玲央, 神子駿, 浅野裕俊, 本位田真一, 位野木万里
10	要求仕様書における記述状況の可視化に関する研究	中村雄太郎, 位野木万里